新型コロナウィルス対策について

1, 大会参加制限（選手、来賓、観客、関係者含む）

1. 基礎疾患のある者、発熱のある者（個人差があるが、37.5度が基準）
2. 咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者。

④同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

⑤過去14日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされているエリアに行った場合

2.注意点

（１）3密（密集・密閉・密接）を避ける。

（２）全員マスク着用や手洗い・消毒、フィジカル・ディスタンスの確保を励行する。

（３）体温と体調の管理、記録 （一週間前から計測）

(４) 37度～37.4度が続いた場合、医療機関を受診する

(５) 大会2週間以内で2回検査結果が陰性であれば、出場は認める

(６) 医療機関を受診し発熱の原因が明確な場合は検査不要で出場は認める

(７)罹患もしくは罹患疑いと診断された選手・関係者は基本的には来場禁止とするが

ＰＣＲ検査または抗原検査において、２回続けて陰性の判定が出たことを確認した場合は来場を許可する。

(８)同居の家族等が罹患もしくは罹患疑いと診断された場合の対応

・保健所により、選手・関係者が同居家族や同僚等、感染者の濃厚接触者と判断された場合は、保健所の指示に従う。

・当該者が濃厚接触者ではないと判断された場合は、対象となる同居家族等は入院あるいは宿泊施設へ移動し、当人とは居住を別にする。

・当該者が濃厚接触者ではないと判断された場合も、当人のＰＣＲ検査または抗原検査を行い、2回続けて陰性の場合は出場可とする

3.入場について

1. 会場入口にて検温を実施し37.5度以上あるものは入場させない。
2. 会場入口に消毒液を設置し、入場時に消毒を徹底させる。
3. 団体毎に入場する
4. 選手席、観客席は区分けする　座席は１つ空けて使用する
5. 役員、係員、観客は検温した者は名札を提げる

4.その他

1. 食事場所の指定を行う。
2. 観客は選手1名に対し1名入場可
3. アリーナには選手、監督のみ。監督は1チームにつき1名
4. 低学年は1チームにつき１名父兄の入場可